学生役員の紹介

多々見・飯島研究室　梶井健司

今年度、会誌・名簿グループの学生役員を務めさせていただいております梶井健司です。私は多々見・飯島研究室に所属しており、セラミックスの焼結についての研究を行っています。この会誌の“先輩を訪ねて”という企画で国大出身のOB・OGさんにお話を伺うことができ、OBの方々とのつながりの大切さを感じました。化学会を通して、現役の学生とOBの方々が繋がれるように学生役員としてできることを尽力したいと思います。

多々見・飯島研究室　宇賀厚志

今年度、企画グループの学生役員を務めてさせていただいている宇賀厚志と申します。私は多々見・飯島研究室に所属していて、セラミックス多孔体の研究をしています。最近の趣味は散歩、読書、数独です。今回、化学会の学生役員として非常に貴重な経験をさせていただきました。この経験を生かして今後研究や学生生活に一生懸命取り組んでいく所存です。まだまだ不束者ではございますが、よろしくお願いいたします。

多々見・飯島研究室　片岡桃子

今年度企画グループの学生役員を担当させていただく、片岡桃子と申します。多々見・飯島研究室に所属しており、粉体に関する研究を行っています。縁あって国大化学会に役員として関わることとなりまして、OBOGの皆さま、先生や先輩方、同期と国大化学会の未来について考え、お話できることを光栄に思います。横浜国立大学に入学した時から今まで、様々な支援をいただいていたことを知りました。私もお返しできるよう精一杯頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

浅見研究室　永井彩香

今年度、総会・懇親会グループの学生役員になりました永井彩香です。現在浅見研究室で、優秀な先生、先輩方の指導を受けながら有機合成の実験に日々励んでいます。

国大化学会のみなさんのお力になれるよう、学生役員としてできることを精一杯取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。

浅見研究室　末　梨佳

今年度、総会・懇親会グループの学生役員となりました末梨佳と申します。浅見研究室にて不斉合成に関する研究を行っています。自身が学生役員となるまでは国大化学会で何が行われているか知らないままでしたが、実際に役員として活動するにつれ国大化学会がいかに私たち学生を支えてくださっていたかがわかりました。

現段階ではやはり国大化学会のOB/OGの方々と現役の学生との繋がりが弱いと感じています。学生役員として尽力し縦の繋がりを強めていければ、と考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

窪田・稲垣研究室　井上耀介

平成28年度の会計・庶務Gの学生役員となりました窪田・稲垣研究室でゼオライトの研究をしております井上です。

国大化学会が何をしているのか知らない人も多いと思いますが、私の研究室では国大化学会が今年から実施したドクタースタートアップ支援を受け取ってドクター1年として研究をしている方がいる他、もっとわかりやすいところでは学期ごとの成績優秀者に図書カードをプレゼントして、奨励していたりと意外と身近なところで活動しています。

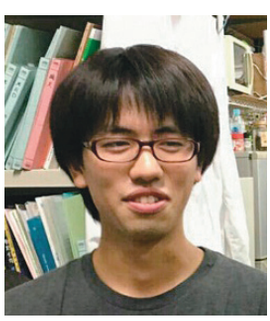
そんな国大化学会を支えてくべく尽力していきますのでよろしくお願い致します。

前学生役員より

多々見・飯島研究室　修士１年　水本駿介

皆さまお久しぶりです。多々見・飯島研究室の水本駿介です。私は昨年１年間、国大化学会の学生役員を務めさせていただきました。学生役員を始めた時には、国大化学会というものがどういうものであるかわからず、現役の学生にとって全く関係ないもののように考えていました。しかし、国大化学会の業務に携わってみると、私達が気付いていないところで、非常に多くのご支援を頂いており、実は身近な存在であった事を知ることができました。特に、国大化学会会誌の「OB を訪ねて」という企画では、現役の学生たちがOB の方々と実際にお会いすることができ、良い経験をすることができました。学生役員としての任期は終わってしまいましたが、これからも学生と卒業生とが繋がって行けるように、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思います。１年間本当にありがとうございました。

窪田・稲垣研究室　修士１年　近藤裕毅



最初国大化学会の役員になった時は、化学会がどんな活動をしているのか全く知りませんでした。会議などに出席していく過程で、成績優秀者への図書カードやドクターコース向けの奨学金、chemdraw ライセンスへの出資、OB 訪問など学生の役に立つ様々な活動がなされていたことを知りました。時折あった打ち合わせでは、学生の意見を伝えられたと思っています。また、他の学生から国大化学会とはどんなものか、と聞かれることも多く、微力ながら国大化学会の活動を宣伝できたと思います。化学会の役員として、一番印象に残っているのは、OB 訪問として産総研を訪れたことです。横国大 OB の名川さんに産総研の説明を受け、研究職として生きていくにはどういった心構えが必要か、などを教わり大変勉強になりました。

多々見・飯島研究室　修士１年　松上歩加

平成27年度国大化学会学生役員を務めさせていただきました多々見・飯島研究室M1の松上歩加です。私はこの一年間の化学会での活動を通して、学生である私たちの生活を充実させたものとするためにたくさんの方々の支えがあったことを実感いたしました。OBさんをはじめとする役員の方々や教員の方々、事務の方がお忙しい中、会議のために何度も大学に集まり、話し合いをしてくださっていたことを私は３年間知らずにいたのです。その他にもOB訪問、成績優秀者への図書カードの贈呈、卒業パーティーの資金面での援助、ドクター進学者への支援、OBの方々のご講演、学会発表支援など数えだしたらきりがないほど化学会の恩恵を我々は受けていることに気がつきました。ほかの学科の同窓会と比べても活発な活動を継続できるくらいのご支援がある国大化学会の一員であることを誇りに思っております。

私はこの３月で任期が終了してしまいましたが、今後はお手伝いとして化学会に携わっていきたいと考えています。１年間大変お世話になりました。

渡邉・獨古研究室　修士１年　安藤歩未

渡邉・獨古研究室の安藤歩未です。国大化学会学生役員として一年間務めさせていただきました。最初は何をすればいいのか、そもそも国大化学会がどのような活動をしているか全く知らなかったので、何をすればわからずに戸惑うこともありましたが、その他の役員や事務員の方さらにはOB・OGの学生役員の方にお世話になりながら一年務めを果たせました。役員を経験することで得られたものの中で最も価値があると思うのは上下左右の繋がりです。学生役員としての任期は過ぎましたが、後輩の学生役員を手助けすることで新しい繋がりを作っていきたいと思います。